

(「事業実績書」添付資料)

## 始良市校区まちづくり事業

協議会名：永原校区コミュニティ協議会

事業名：永原校区「永原夏祭り」

参加人数	100名
------	------

### 【事業の内容】

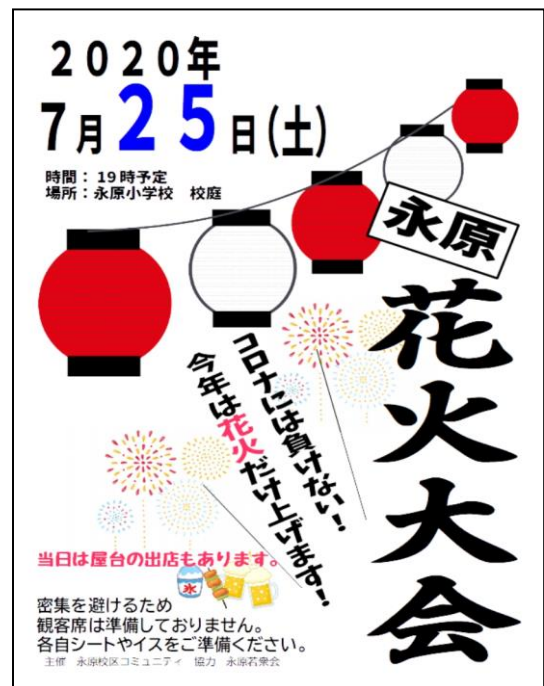
大きな夏祭りに行けない高齢者にも夏祭りの雰囲気味わってもらおうと共に、校区の人たちによる出店や打ち上げ花火により、地域の世代を超えた一体感を感じることができた。

事業 実施 スケジュール	月 日	実施内容
	6月15日	実行委員会の設置
	7月6日	役割分担等協議
	15日	ポスター配布
	16日	各自役割準備
	～	花火の構成・準備
	25日	会場準備
	25日	夏祭り開催
	26日	会場片付け

### 【事業風景】

7月15日 (ポスター配布)

ポスターを作成し自治会長へ回覧  
今回は、コロナ禍の為、広報を永原校区のみに絞り来場者が増えすぎないように回覧板のみとした。



7月16日～23日  
(花火構成・作成)

永原の青年団的存在である若衆会〈わけし〉を中心とし、仕事の合間に集まり、今回の花火の目玉である全長30mの仕掛け花火を作った。



### 7月25日（会場準備）

天候が心配される中、祭り当日の朝から会場設営を行った。設営は、実行委員を中心に小学生から大人までが多数参加した。人が密集しないようにするにはどうしたら良いか、みんなで話し合いながら進めた。



### 7月25日（祭り開催）

心配された天候も問題なく涼しい中祭りが始まった。コミュニティや校区の地域の方々による出店もあり、金魚すくいや射的など来場した人々を楽しませてくれた。

祭りの最後には、1万発以上の玩具花火を打ち上げた。本年度は、どこも祭りが中止となり身近な所で花火を見る機会も少なかったため連発で上がる花火に度々歓声が上がっていた。

### 事業を振り返って・・・

今年度は、コロナの影響で開催するかどうかを早い段階からよく話し合い、協議してきたが、規模を縮小して開催する事や来場者の名簿を作ったりする等、様々な意見が出ました。結果としてコミュニティの様々な世代の団結力が深まった行事になりました。今後も、この夏祭りをとおし永原校区を盛り上げていきたいと思ひます。